

市民提案型協働事業 事前チェックシート

団体名

代表者 氏 名
住 所
電話番号

【ステップ1】

市民提案型協働事業に申請していただくために、いくつかの要件がありますので、下記の事項をご確認ください。(□にチェックを入れてください。)

次の要件をすべて満たしていますか？

- ☐ 羽村市内で市民活動を行っていること
- ☐ 協働事業を実施するために必要な数の会員が在籍していること
- ☐ 組織等の運営に関する規約等があること
- ☐ 会計処理が適正に行われていること
- ☐ 営利、宗教、政治、選挙活動を目的としていないこと
- ☐ 暴力団及び団体に暴力団関係者に該当する者が所属していないこと

実施する事業は、次の要件をすべて満たしていますか？

- ☐ 市民を対象とした事業及び市内で実施される公益事業
- ☐ 募集年度内（2月末まで）に実施し完了する事業
- ☐ 市と協働で実施することにより地域課題などの解決の一助が図られ、市及び市民活動団体双方の事業の推進に相乗効果が期待できる事業
- ☐ 収支の見積もり等が適正であり、提案した市民活動団体が実施可能な事業

次のような事業ではありませんか？

- ☐ 営利、宗教、政治、選挙活動を目的とする事業ではない
- ☐ 特定の個人又は団体のみが利益を受ける事業ではない
- ☐ 親睦を主な目的とする事業ではない
- ☐ 公の秩序又は善良の風俗に反する事業ではない

すべて該当することを確認し、裏面【ステップ2】へ

【ステップ2】

貴団体が提案する具体的な事業について記載してください。

経費やスケジュールについては、お配りした「応募の手引き」をご参照いただき、無理のない計画でご検討ください。

事業名：
貴団体が考える地域課題と事業提案の目的は何ですか？
事業の具体的な内容はどのようなものですか？
概算事業費をご記載ください
事業の期間は？（最長翌年2月までに終了）

事業を通じて市民にもたらす効果はどんなことですか？

【ステップ 3】

市民提案型協働事業は、【ステップ 2】の提案事業を実施することだけが目的ではなく、本協働事業終了後も貴団体が中心となって事業を継続していただくことを目的としています。将来的な方向性についても申請の段階からお考え下さい。

本協働事業終了後の方向性は？
貴団体が中心になってどのように進めていきますか？

財源確保の方法はどのように考えていますか？

【その他確認事項】

- 事業終了後、報告会を開催していただきます。報告会では、事業実施結果に加えて、今後の方向性なども交えて御説明いただきます。
- 翌年度以降も同じ事業を提案する場合は、原則として3か年を限度とします。（その都度審査があります。）
- 詳細については、『応募の手引き』をご覧ください。